

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月12日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 前 田 敬 孝

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 糖尿病対策について	<p>日本人の糖尿病の95%を占めるといわれている、2型糖尿病に関し以下の項目についてわが町の現状を問う。</p> <ul style="list-style-type: none">◆糖尿病患者数（わかれば糖尿病予備軍も）◆人工透析患者数◆糖尿病対策に関する予算◆特定検診の受診率◆糖尿病に関する医療費 <p>以上の統計の推移ならびに今後の見通しと課題、対策を伺う。</p>	町 長
2. 公共交通の将来と代替策について	<p>財政、運転手不足、利用者の減少さらに利便性からみても、町内のバス運行の継続は非常に厳しい状況である。ただし通院や買い物支援は公共の福祉であり、移動弱者や運転免許返納後も、琴浦町で生活する満足の度合い（QOL）が保証されるためには、自治体が町民の移動手段についてなんらかの支援をするべきだと考える。それは持続可能な町づくりに直結する。5年後、10年後の町が運営する公共交通機関の見通しと代替策について伺う。</p>	町 長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月17日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 澤 田 豊 秋

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 人権尊重のまちづくりについて	<p>昨年12月議会において、部落差別撤廃とあらゆる差別をなくする条例の一部が、町民、当事者をはじめ行政等十分検討することなく、議員提出議案として成立しました。</p> <p>①そこで、条例の一部改正を受けて、これまで長年取り組まれてきた人権・同和行政、人権・同和教育を今後どのように取り組む考えか町長、教育長にお伺いします。</p> <p>②また、琴浦町差別をなくする審議会、琴浦町あらゆる差別をなくする施策推進プロジェクトチーム、人権・同和教育推進協議会、総合教育会議等で検討はされたのか。</p> <p>③人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、部落差別解消推進法など関係法令では、国及び地方公共団体の責務が明記されている中で、特に教育・啓発をどう進めていくのか。</p>	町 長 教育長

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
2. 公共施設等の管理について	<p>① 平成28年3月に、琴浦町公共施設等総合管理計画が策定されました。</p> <p>本計画期間は、20年間とし3年ごとに見直しを行うものとなっています。</p> <p>本町における公共施設の現状は、189施設ありそのうち、建て替えが4、大規模改修が96施設(不詳を含む)となっており、公共施設とインフラの更新費用を合計すると、今後40年間で1,272億1千万円(年平均31億8千万円)という膨大な費用を要することになっています。</p> <p>今後、公共施設等の総合的かつ計画的な管理ができるよう全庁的な推進体制を構築するとともに、専門組織の設置をして検討するとなっているが、どのような体制で検討され、どのように取り組まれているのか町長にお伺いします。</p> <p>② 平成28年12月議会において、改良住宅成美団地改修工事の際、団地の床下に空洞が発見され、高密度電気探査機を用いた調査経費843万5千円を計上し調査が行われました。</p> <p>結果として、公共住宅として提供できないことになっているが、今後どのようにされるのか経過を含めて町長にお伺いします。</p>	町長

一般質問通告書

令和2年2月18日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 井 木 裕

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 教育長の教育方針について	<p>①教育長の教育方針について</p> <p>子どもも十人十色様々な個性があり、将来の琴浦町を担う子ども達の間育成のためには、1人1人にあった教育が必要だと考えます。全国的にもいじめ問題など深刻な課題を抱えている学校はありますが、我が町も例外ではないと感じています。教育長は、どのような方針を持って我が町の教育にたずさわっておられますか？教育委員会の取り組みも踏まえて伺います。</p> <p>②民間の校長について（教育改革）</p> <p>広島県教育委員会では、民間出身の校長経験者が初めて教育長に就任されておられます。校長時代には「現場主義」をかかげ、民間出身ならではのアイデアや行動力で改革に取り組み、教育現場に新しい風を取り入れられたと伺っています。そこで教育長にお伺いします。本町においても民間出身の校長を迎えられるようなお考えはありますか。</p>	教育長

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
2. 町長の政治姿勢について	<p>①町長の政治姿勢について</p> <p>町長に就任されて2年が経ちました。この2年の間で私が感じることは、町の方針を決める大切なこの議会において、町長と議員の間で話し合いができていないのではということです。今年度の当初予算においても納得していない議員が多かったように感じています。これは、町長の思いが正しく伝わりきっていないことが原因ではないでしょうか。町長としてこの琴浦をどのような町にしていきたいのか、もう一度伺います。</p>	町 長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月18日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 青 亀 壽 宏

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 補聴器購入に対して補助し、認知症予防を	<p>①加齢により難聴になり、生活に支障が出て、70 dB以上の聴力があれば障害者とは認定されず中度・軽度の難聴者には支援がない。</p> <p>②しかし、中度・軽度の難聴であっても生活に支障をきたしており、支援が求められている。</p> <p>③補聴器の装着による脳の活性化による認知症予防効果も期待できる。</p>	町 長
2. 教員の変形労働時間制の導入について	<p>①政府は公立学校の教員に「1年単位の変形労働時間制」の導入を可能とする「改正教育職員給与特別措置法」を制定した。</p> <p>②これを実施に移せば琴浦町の学校と教員にどのような影響が出るのか。</p> <p>③過半数労働者の合意（労使協定）等がなければ導入できない。導入は完全な選択性になっているが、この「教員の変形労働時間制」を琴浦町は導入する考えはあるか。</p>	教育長

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
<p>3. 国保加入者の主要疾病から見える問題点について</p>	<p>①主要健康保険間の年齢別主疾病の一人あたり入院医療費の比較では、国保が「精神及び行動の障害」と「精神系の疾患」が突出しているが琴浦町ではどうなっているのか。</p> <p>②「精神系の疾患」では1位が55才から59才が最多で、続いて50才から54才になっている。琴浦町の傾向と一致するか。</p> <p>③「精神及び行動の障害」では、55才から59歳が1位で、2位が50才から54才になっているが、同じく琴浦町の傾向と一致するか。</p>	<p>町 長</p>

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 高 塚 勝

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 同和対策事業について	同和対策事業は見直しを行い必要なものは一般化すべきと主張しているが、見直しが進んでいない、見直しを行うべきではないか。	町 長 教育長
2. 成人式について	2022年4月1日から成年年齢が20歳から18歳になる、成人式は18歳を対象に開催すべきでは。	町 長
3. カウベルホールについて	今年2月17日の日本海新聞に「町長は閉鎖の意向を明らかにした」と掲載されていた。カウベルホールは今後どのような対応となるか。	町 長
4. 国際化、国際交流について	国際化があらゆるところで、急速に進んでいる。琴浦町の国際化や国際交流についての今後の取り組みは。	町 長 教育長
5. 自立教育について	日本の若者は、諸外国に比べて自立心、自己肯定感等が低いという国等の調査報告がある。 ① 琴浦町は、自立心等を向上するためどのような施策や教育を行っていくか。 ② 立志式を14歳を対象に取り組んではどうか。	町 長 教育長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 手 嶋 正 巳

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1.カウベルホールの今後について再検討を	4月から休館という事は聞いておりましたが、2月17日に突然カウベルホール閉鎖かという記事が新聞に掲載され驚きました。現在まで議会に説明もなく、どういう経緯でこうなったか全然判りません。この件は町民にとっても、大変関心のある問題であると思います。 町長はどのように考えておられるか伺います。	町 長
2.高齢運転者の安全運転支援について	アクセル踏み間違い防止装置やドライブレコーダーの購入、設置にかかる費用の助成を。(県が実施する事業に町が助成金を上乗せする新たな支援策を。)	町 長

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議員 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 新 藤 登 子

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 「子育ての町ことうら」の制定について	<p>①子育て王国を目指している鳥取県は毎月19日を「とっとり育児の日」として、県民一人一人が子育てに積極的に向き合う日として平成22年に決めました。</p> <p>家庭には残業せずに早く帰り、家族と一緒に過ごすことを提案し、地域では子供の見守りや声掛けなど、また子育て家庭への支援、企業では定時退社や「有給休暇取得の日」を設定するなど、仕事と家庭を両立する環境づくりや、子育て支援サービスの提供などを求めています。</p> <p>さらに県では、時間外勤務を可能な限り減らす取り組みも始めています。</p> <p>琴浦町でも、10数年前に「ことうら10秒の愛」やさしさの貯金…の啓発をされています。</p> <p>以上のように「育児の日」の制度は意義がある事と思います。</p> <p>しかし全国的に、未だ男性職員の育児休暇取得もなかなか進んでいないようです。</p> <p>これらを踏まえ、次の事についてお伺いします。</p> <ul style="list-style-type: none">・ノー残業デーの取り組みはどうなっているのか・10秒の愛の取り組みは継続しているのか・男性職員の育児休暇の取得はどうなっているのか・琴浦町独自の「子育ての町ことうら」の日を制定してはどうか	町 長 教育長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 角 勝 計 介

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1.人口減少対策について	Uターン・Jターンあるいは学生が卒業後に地元を選択する動機づけとして、価値観を養う上での教育は重要であるが、スキルを身につけても生かす場所がないため、都会を選ばざるを得ない現実がある。そのことでジレンマを感じておられる保護者もおられるのではないかと考える。どう折り合いをつけていくのか、行政の対策について町長と教育長の見解を伺いたい。	町 長 教育長
2.松喰い虫防除について	空中散布を今年も行われる予定と思われるが、その有効性と人体に及ぼす影響に疑問がある。また、環境への配慮の意味でも中止されるべきと考えるが、見解を伺いたい。	町 長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議員 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 福本まり子

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 誰もが安心して働ける環境づくりとは	<p>①令和2年度会計年度任用職員採用にあたって</p> <ul style="list-style-type: none">・正規職員とフルタイム、パートタイム職員の責任の範囲は？・なぜフルタイムとパートタイムの仕分けが必要か。格差がある。・同一労働同一賃金の推進に反するのでは。・パートタイムでも産休、育休は取れるのか、休業補償はどうか。 <p>②中小企業においても来年4月からパートタイム・有期雇用労働法が適用されるにあたって</p> <ul style="list-style-type: none">・パートやアルバイトの非正規労働の人に対して厚生年金の加入促進が図られるが、経営者側、従業員側、それぞれの思いはどうか？・事業主への助言・指導や裁判外紛争解決手続きに対し、町行政の関わりはどうか？（県労働局） <p>③働きやすい職場環境になっているか（役場、学校、企業）</p> <ul style="list-style-type: none">・長時間労働やハラスメント等による健康への影響はないか・パワハラ防止法6月施行に対し、どのような準備を行っているか、現状はどうか。・近年の育休取得状況、特に男性の取得状況（期間）と感想、職場の対応はどうか？	町長 教育長

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
	<p>④幼児教育・保育の無償化制度がスタートしたが、子どもの貧困対策は十分といえるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貧困対策は保護者の就労状況も重要となるが町の対策はどうか。 ・放課後児童クラブや子ども食堂をどのように位置づけるか。 <p>⑤授乳期の子どもを育てる女性の支援として授乳室を玄関ホールに設けてはどうか。</p> <p>⑥不妊治療に対する助成と理解、応援を得るための対策は。</p>	
<p>2. 食品ロス削減と廃棄物処理について</p>	<p>「食品ロスの削減の推進に関する法律」が2019年5月24日に成立し、5月31日に公布。</p> <p>①これらを受けて、町としても食品を扱う事業所も多くあり、廃棄物の処理等の現状と今後の取り組みを伺う。</p> <p>学校現場では「持ち帰り禁止」であるが…</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) フードバンクの状況、フローチャート 2) 給食センターの残さい量(1か月平均)処理ルート 3) 食品事業所系の生ごみの排出量、処理ルート 4) 食用油(廃油)の回収は下火に? 5) 野菜等の農業生産物廃棄は 6) 家畜排泄物の利用は(すべて個人農家循環型か)肥料等 7) 下水等の汚泥処理は?資源化活用は? 8) 紙おむつの処理量、(可燃ゴミか?)資源であればどこへ 9) 木くずのペレット化…町長室の使用状況、町内の普及 10) 衣類製品のリサイクルは? 11) その他未利用資源と考えられるもの <p>②太陽光、太陽熱、バイオマス(木質・農業・畜産・廃棄物)等のエネルギー資源活用とあわせ、食品ロスにつながる取り組みを展開してほしい。</p>	<p>町長 教育長</p>

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議員 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 押 本 昌 幸

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 町道 205 線 (八橋小 通学道) 路面および五輪 橋	<ul style="list-style-type: none">・町道 205 号線は、「津波避難路」にもかかわらず、路面が傷み、傾斜していて下肢障害者・車いすでの通行が困難だが、どうするのか・その一部の「五輪橋 (JR 架橋)」は、町の橋梁検査で最低ランク (2 年前に質問) であったが、その後の進捗は・(附随して) 八橋駅階段最上面が、アスファルトで曲面加工のため、視野狭窄者には段差が判別不可なのだが、JR に要望を。	町 長
2. 「健康寿命日本一」 について	<ul style="list-style-type: none">・健康長寿の課題として「認知症」と「難聴」との関連についての認識は・健康寿命日本一を目指す琴浦町として「難聴者 (補聴器も含む) 対策の取り組み」についての現状は	町 長
3. 地方創生の在り方	<ul style="list-style-type: none">・従前の町の「地方創生」施策とその成果は如何か (主要なもの)・それらの結果を踏まえて、そもそも「地方創生」とは何なのか?	町 長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議長 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 大 平 高 志

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 行財政への視点について	○平成31年度 町施政方針で町の財政を「借金が多くて、貯金が少ない」状況と夕張市を引き合いに抜本的な行財政改革が必要としながら、一方で自身の報酬を人事院勧告に倣い引き上げている。夕張市長などは先ず自身の給与を引き下げから始めたと聞いており、全く整合性が見えない。町長はどのような財政への視点を持って改革を行おうとしているのか伺う ○地方創生推進交付金を活用した事業の効果検証はされているか、状況を伺う ○事業レビューの運用の状況や、実施によりどのような効果があったと考えているのか伺う	町 長
2. 幼児教育・保育の今後の在り方について	(1) 3～5歳児の保育料“無償化”で副食材料費は実費徴収となっているが、子育て世代の負担軽減のために副食費（給食費）は町の公費負担とすべきと思うが考えを伺う	町 長
3. 雇用創出と産業育成策について	○企業誘致の取り組みが近年見えてこないが、現在どのような取り組みがなされているのか、企業誘致の現状、活動内容とその実績について伺う	町 長
4. 職員の綱紀粛正や職務規律の指導について	○近年の職員の不祥事の件数と、その概要。それによりなされた懲戒処分の内容、その後の再発防止の為の指導体制はどうなっているのか伺う	町 長 教育長

令和2年3月定例会

一般質問通告書

令和2年2月19日

琴浦町議会議員 小 椋 正 和 様

琴浦町議会議員 桑 本 始

次の事項について質問します。

質問項目	質問要旨(内容)	答弁者
1. 教育問題について	<p>①「いじめ」・「不登校」等の実態と対策 H29～令和元年のスクールソーシャルワーカーによる年間支援の実績について</p> <p>②教職員の資質向上、教員のセクハラ・パワハラ、精神疾患等の実態と対策 a) 新学習指導要領（英語教科化）教員の長時間労働問題、教育のICT化の対応について。 b) セクハラ・パワハラの実態は。 c) 「うつ病」などの精神疾患で休職されている教員の実態は。</p> <p>③小学校高学年の「教科担任制」の導入検討はされないか。</p>	教育長